

# つながる気仙沼プロジェクト 報告展 Pameran

Project Persahabatan Kesennuma



気仙沼八日町の成澤商店さんからお借りした茶碗と  
齊藤茶舗さんで手に入れた茶道具や抹茶でインドネシ  
アの人たちにお茶をふるまう「ワルン・ジャパン」の一  
コマ（2023年7月、インドネシア・ポノロゴにて）

# あなたと ひらいた とびら

2023年

10月15日①～11月19日①

気仙沼図書館（ユドヨノ友好こども館）

Perpustakaan Kesennuma 宮城県気仙沼市笹が陣 3-30

<開館時間>

火曜日～金曜日：9時から19時

土曜日・日曜日：9時から17時

<休館日>

10月16日、23日、26日、30日

11月6日、13日





# どんなとびらをひらけたんだろう？

## 2018年から始めた取り組みの中で見たことをご紹介します。

2018年から気仙沼にお邪魔するようになり、気仙沼に暮らすインドネシアからの技能実習生へのインタビューを行ったり、気仙沼とインドネシアの小学校をオンラインで結んだり、気仙沼の小中学生と「気仙沼みなとまつり」のインドネシア・パレードを撮影したりしてきました。一方で、実習生たちはどなたのところから来ているのだらうと思い、2020年2月と2022年7月にはジャワ島の実習生たちのふるさとを訪ね歩きました。気仙沼でよく耳にしたのは、「町ではよく外国から来ている実習生を見かけるけれど、話したことはない」という言葉でした。一方、実習生のふるさとで知ったのは、「日本に働きに行く人は多いけれど、話したことはない」という言葉でした。実習生は、気仙沼でもふるさとでも「いるけれど、話したことはない」存在だったのです。

私には、彼らが「とびら」のような存在に思えます。気仙沼とインドネシアとを結びとびらです。偶然にも結びあってしまったこのふたつの間のとびらを、私たちは開けようとすれば開けることができます。それはすごいことではないでしょうか。それは、気仙沼とインドネシアに限らず、すべての人のすべての人生についても言えることで、私たちは開けようと思えば、どこでも、だれとでも、その人と人生やふるさとを共有することができます。それは、すごいことではないでしょうか。

私たちは月に一度、気仙沼市八日町の「くるくる喫茶うつみ」をお借りし、「インドネシアカフェ」を開催してきました。この4月からはより多くの地域を視野に入れ、「アジアカフェ」に改称し、気仙沼で暮らすフィリピンやスリランカ出身の方などが訪れるようになりました。その他、小学校や公民館などの活動にも継続的に関わっています。

一方、2023年7月にはインドネシアの東ジャワにあるポノロゴという町

で、気仙沼とポノロゴをテーマにした「ポノロゴ・アート・プロジェクト」を開催しました。ポノロゴは気仙沼の暮らす若者たちの多くがふるさととする町です。

こうした取り組みをしていく中で、「とびら」から垣間見ることができたことを写真と文章でご紹介するのが本展です。あわせてポノロゴの若者たちが描き、気仙沼 YEG インドネシアフェスティバルで来場者と色を塗った10mの布絵や、ポノロゴのアーティストが制作した「ほやぼーや」の竹の風鈴、気仙沼へのメッセージが書かれたパティックも展示いたします。会期中10/15～22にはポノロゴから映像作家も駆けつける予定です。



ポノロゴのアート・コレクティブが市民と10mの布に絵を描くワークショップを実施(右)。これを日本へ持ち帰り、8月6日に内湾で行われた「気仙沼 YEG インドネシアフェスティバル」で色を塗るワークショップを開催しました(上)。布絵も本展覧会で展示予定です。



## つながる気仙沼プロジェクト

### Project Persahabatan Kesenuma



気仙沼とインドネシアなど外国からのみなさんをつなぐ取り組みをしています！

- 主催 | NPO 法人地球対話ラボ
- 共催 | 気仙沼図書館、一般社団法人まちとアート研究所
- 助成 | 公益財団法人トヨタ財団、一般財団法人 YS 市庭コミュニティ財団、宗教法人カトリック中央協議会 カリタスジャパン、公益財団法人ノエビアグリーン財団
- 協力 | 気仙沼 YEG インドネシアフェスティバル、気仙沼インドネシア友好協会、LPK BNS、気仙沼商工会議所青年部、くるくる喫茶うつみ、アチェ・コミュニティアート財団、宮城学院女子大学永田貴聖ゼミ



ポノロゴの映像作家  
グローラさんを迎えて  
10/22 @ 17:00-19:00  
くるくる喫茶うつみにて  
上映会とトーク  
詳細はウェブで

気仙沼八日町の「くるくる喫茶うつみ」で月に一度「アジアカフェ」をやっています